

【韓国】「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の世界遺産登録に伴う産業遺産情報センター開設に対する韓国側の動き

関西館アジア情報課 田中 福太郎

* 「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の世界遺産登録時に策定が求められた説明戦略の一環として、2020年3月31日、産業遺産情報センターが開設され、同年6月15日に一般公開された。同センターに対する韓国側の動きを紹介する。

1 産業遺産情報センターの開設

2015（平成27）年7月、第39回ユネスコ世界遺産委員会において、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」を世界文化遺産として登録することが決定された。あわせて、「推薦遺産のプレゼンテーションについての説明戦略を策定し、各構成資産がいかにOUV¹に貢献し産業化の1又は2以上の段階を反映しているかを特に強調すること。また、各サイトの歴史全体についても理解できる説明戦略とすること」を検討するよう勧告がなされた²。登録に際し、日本代表団は「日本は、インフォメーションセンターの設置など、犠牲者を記憶にとどめるために適切な措置を説明戦略に盛り込む所存である。」³とした。その後、2017（平成29）年11月30日、日本の内閣官房は、ユネスコ世界遺産センターに提出した保全状況報告書で検討状況を示し、「2019年度中を目途に総合的な情報センターとして『産業遺産情報センター』を東京に設置する方針」であるとともに、「同センターは、産業遺産の保全の普及啓蒙に貢献する『シンクタンク』として、『明治日本の産業革命遺産』の資産全体を中心としつつ、産業労働を含む産業遺産に関する他の情報も発信する予定である。」とするインタープリテーション（展示）計画を提示した⁴。2018（平成30）年7月の第42回ユネスコ世界遺産委員会において、「明治日本の産業革命遺産」について、資産全体の来訪者管理戦略やインタープリテーションの検討内容についての報告書を提出するよう要請する決議が採択された⁵ため、2019（令和元）年11月29日、日本の内閣官房は、ユネスコ世界遺産センターに保全

* 本稿におけるインターネット情報の最終アクセス日は、2020年9月10日である。[]は筆者による補足。

¹ Outstanding Universal Value（顕著な普遍的価値）の略。

² 「『明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業』の世界遺産一覧表記載審議に係る決議の概要」内閣官房ウェブサイト<https://www.cas.go.jp/jp/sangyousekaiisan/pdf/h270705_siryu3.pdf>; 菊池勇次「【韓国】『明治日本の産業革命遺産』への韓国側の対応及び評価」『外国の立法』No.265-1, 2015.10, pp.44-45. <https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_9514886_po_02650116.pdf?contentNo=1>

³ 「『明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業』のユネスコ世界遺産一覧表への記載決定（第39回世界遺産委員会における7月5日日本代表団発言について）」2015.7.14. 外務省ウェブサイト <https://www.mofa.go.jp/mofaj/pr_pd/mcc/page3_001285.html> なお「犠牲者」については、「出身地のいかににかかわらず、炭坑や工場などの産業施設で労務に従事、貢献する中で、事故・災害等に遇われた方々や亡くなられた方々を念頭においている。」との注記がある。同上。

⁴ 日本国内閣官房「保全状況報告書 明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業（日本）（ID: 1484）」I.本編 p.47. 内閣官房ウェブサイト<https://www.cas.go.jp/jp/sangyousekaiisan/pdf/siryu_jp03.pdf> なお、この報告書について、韓国政府は遺憾の意を表明している。菊池勇次「【韓国】『明治日本の産業革命遺産』保全状況報告書に対する韓国側の反応」『外国の立法』No.274-2, 2018.2, pp.38-39. <https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11040412_po_02740215.pdf?contentNo=1>

⁵ 文化庁記念物課世界文化遺産室「資料1 第42回ユネスコ世界遺産委員会について（概要）」2018.7.19. 文化庁ウェブサイト<https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkashingikai/isanbukai/sekaiisanbukai_nittei/2_04/pdf/r1408254_01.pdf>

状況報告書を提出した⁶。その後、日本政府は産業遺産情報センターの設置の取組を進め、2020（令和2）年3月31日に開設した⁷。同センターは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開設後も臨時休館していたが、同年6月15日に一般公開された。

2 韓国側の主な動き

2019年11月29日に提出された保全状況報告書に対し、同年12月3日、韓国外交部（部は日本の省に相当）は、「2015年7月に世界遺産委員会が産業文化遺産の各施設の全体の歴史を理解できるように解釈戦略を整備するよう勧告し、これに従って日本側が韓国人の強制労働を認め、犠牲者を追悼するための措置をとることを約束したにもかかわらず、今般の報告書もやはり日本政府が上記に関する履行内容を含まなかったことについて、遺憾の意を表明する」とする声明を発表した⁸。

2020年3月31日に開設された産業遺産情報センターについて、4月1日、韓国外交部の金丁漢（キム・ジョンハン）アジア太平洋局長は、外務省の滝崎成樹アジア大洋州局長との日韓局長協議において、「日本が国際社会に約束したとおり、多数の韓国人等が本人の意思に反し動員され残酷な条件下で強制的に労役した事実を理解できる措置と、犠牲者を追悼するための措置を忠実に履行することを要求」したとしている⁹。

同年6月15日に同センターが一般公開されると、同日、韓国外交部はスポークスマン声明を発表し、同センターの展示内容について、「日本の近代産業施設が世界遺産に登録された際の世界遺産委員会の勧告と日本が約束した後続措置が全く履行されていないことに強く抗議する」とともに、「日本が韓国と国際社会に約束した内容を誠実に履行することと、登録遺産の全体的な歴史が理解できるよう勧告した世界遺産委員会の決定を徹底して遵守することを改めて厳重に求める」とした¹⁰。

同年6月16日、韓国国会外交統一委員会において、与党・共に民主党の全海澈（チョン・ヘ Chol）議員が、同センターの展示内容について、「[2015年の登録時から同センターの

⁶ 「ユネスコ世界遺産センターへの保全状況報告書の提出について」内閣官房ウェブサイト <https://www.cas.go.jp/jp/sangyousekaiisan/seikaiisan_houkoku/191129.html>

⁷ 「産業遺産情報センターの開所について」内閣官房ウェブサイト <<https://www.cas.go.jp/jp/sangyousekaiisan/centre200331.html>>

⁸ 「일본의 근대산업시설 세계유산 등재 후속조치 이행경과보고서 관련 대변인 논평」 2019.12.3. 외교부ウェブサイト <http://www.mofa.go.kr/www/brd/m_4080/view.do?seq=369816&srchFr=&srchTo=&srchWord=&srchTp=&multi_itm_seq=0&itm_seq_1=0&itm_seq_2=0&company_cd=&company_nm=&page=34>; 「保全報告書に韓国反発 明治の産業遺産、東京に説明施設」『朝日新聞』2019.12.4. なお、韓国側の発表に対し、茂木敏充外務大臣は「我が国としては、ユネスコ世界遺産委員会で決議をされました勧告内容を真摯に受け止めており、その実現に向けて、誠実に取り組んでいるところであります」と発言した。「茂木外務大臣会見記録」2019.12.3. 外務省ウェブサイト <https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/kaiken/kaiken4_000901.html>

⁹ 「한일 국장협의 (4.1, 화상) 개최 결과」 2020.4.1. 외교부ウェブサイト <http://www.mofa.go.kr/www/brd/m_4080/view.do?seq=370118&srchFr=&srchTo=&srchWord=&srchTp=&multi_itm_seq=0&itm_seq_1=0&itm_seq_2=0&company_cd=&company_nm=&page=2> なお、この件について、日本の外務省ウェブサイトでは確認できなかった。「日韓局長協議の開催」2020.4.1. <https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_008399.html>

¹⁰ 「일본 산업유산정보센터 전시 내용에 대한 외교부 대변인 성명」 2020.6.15. 외교부ウェブサイト <http://www.mofa.go.kr/www/brd/m_4080/view.do?seq=370274&srchFr=&srchTo=&srchWord=&srchTp=&multi_itm_seq=0&itm_seq_1=0&itm_seq_2=0&company_cd=&company_nm=&page=1> なお、茂木敏充外務大臣は、同センターの展示内容について「世界遺産委員会の決議・勧告を踏まえ、専門家の助言を得つつ、適切に判断をしております」としている。「茂木外務大臣会見記録」2020.6.16. 外務省ウェブサイト <https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/kaiken/kaiken4_000970.html>

開設までの] 4~5 年以上何もなされていなかった状況を外交部がチェックできなかった結果ではないか)、また、駐韓日本大使を呼び抗議した¹¹ことについて、「何の効果ももたらしていないのではないかと質問したことに対し、韓国外交部の趙世暎(チョ・セヨン) 第一次官は、今後は対応を改めていくと答弁した¹²。

同年 6 月 22 日、康京和(カン・ギョンファ) 外交部長官は、ユネスコ事務総長宛てに、明治日本の産業革命遺産の登録取消の可能性の検討とともに、世界遺産委員会において、忠実な後続措置の履行を日本に求める決定文が採択されるよう、積極的な協力と支持を要請する書簡を送付した¹³。

同年 6 月 23 日、韓国国会において、共に民主党の田溶冀(チョン・ヨンギ) 議員等 103 名が、「日本の端島(軍艦島)炭鉱等における韓国人の本人の意思に反する強制動員に対するユネスコ世界遺産委員会の勧告と日本が約束した後続措置の誠実な履行を求める決議案」を発議した。その理由として、「国際法と人類の普遍的な価値と良心に訴え、日本政府が、2015 年の[世界遺産]登録決定時にユネスコ世界遺産委員会の勧告及び日本が約束した後続措置に従い、産業遺産情報センターの展示内容に、多くの韓国人とその他の国の人々が、本人の意思に反して過酷な条件の下での強制労働をしたとする証言と資料を反映することと、強制労働の犠牲者を追悼する措置をとることを求め、韓国政府が、韓日二国間交渉及びユネスコ等の国際社会における問題提起を積極的に行うことを求める」としている¹⁴。同決議案は同日議長に提出された後、同年 6 月 24 日に所管の外交統一委員会に、同年 6 月 29 日に関連委員会の文化体育観光委員会に回付された状態である(同年 9 月 10 日現在)。

同年 6 月 24 日、日韓局長会議にて、金丁漢アジア太平洋局長は、同センターの展示内容について、世界遺産登録時の世界遺産委員会の決定と日本政府代表が約束した後続措置が全く履行されていないとして強い遺憾と抗議の意を表明し、その是正を嚴重に求めた¹⁵。

¹¹ 「日 "군함도, 유네스코 조치 성실히 이행했다" 반박」2020.6.15. 조선일보ウェブサイト <https://news.chosun.com/site/data/html_dir/2020/06/15/2020061503846.html?utm_source=bigkinds&utm_medium=original&utm_campaign=news>; 「『徴用工差別ない』証言展示 韓国は抗議 政府が施設公開開始」『朝日新聞』2020.6.16.

¹² 「제 379 회국회(임시회)외교통일위원회회의록」국회회의록시스템ウェブサイト <<http://likms.assembly.go.kr/record/index.jsp>>

¹³ 「대변인 정례브리핑 (6.23)」2020.6.23. 외교부ウェブサイト <http://www.mofa.go.kr/www/brd/m_4078/view.do?seq=368228&srchFr=&srchTo=&srchWord=&srchTp=&multi_itm_seq=0&itm_seq_1=0&itm_seq_2=0&company_cd=&company_nm=&page=2>; 一方、文化体育観光部は、韓国政府としてユネスコに世界遺産取消を要求すると韓国の一部マスコミで報道されたことについて、韓国政府として公式に取消要求を表明したことはないとしつつ、外交部等関係省庁との協議を通じて日本が約束を履行するよう多角的な対応策を考究するとしている。「일본 산업유산정보센터 대응은 관계부처 협의를 통해 적절한 조치를 할 것」2020.6.21. 문화체육관광부 보도해명자료 <https://www.mcst.go.kr/kor/s_notice/expPress/expPressView.jsp?pSeq=18087&pMenuCD=0303000000&pCurrentPage=2&pSearchType=01&pSearchWord=>> なお、菅義偉内閣官房長官(当時)は、韓国側の取消要求の方針を決めたとする報道に対し、「世界遺産委員会の決議、勧告を真摯に受け止め、誠実に履行しており、引き続き適切に対応したい」と述べた。「明治の産業遺産 菅氏『適切』強調 韓国、取り消し要求へ」『読売新聞』2020.6.23.

¹⁴ 「[2100888] 일본의 하시마(군함도) 탄광 등 한국인의 본인 의사에 반한 강제노동 동원에 대한 UNESCO 세계유산위원회의 권고와 일본이 약속한 후속조치의 성실한 이행 촉구 결의안(전용기의원 등 103인)」의안정보시스템ウェブサイト<http://likms.assembly.go.kr/bill/billDetail.do?billId=PRC_R2G0N0V6V2I3X1Z4W3G6I0A1D1O8J4>

¹⁵ 「한일 국장 화상협의(6.24.) 개최」2020.6.24. 외교부ウェブサイト <http://www.mofa.go.kr/www/brd/m_4080/view.do?seq=370294&srchFr=&srchTo=&srchWord=&srchTp=&multi_itm_seq=0&itm_seq_1=0&itm_seq_2=0&company_cd=&company_nm=&page=1>; なお、この発言に対し、日本側は「我が国は世界遺産委員会における決議・勧告を誠実に履行しており、韓国側の主張は受け入れられない旨反論」した。「日韓局長協議の開催について」2020.6.24. 外務省ウェブサイト <https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press4_008522.html>